郡文化

No.210

蒲郡市栄町3番30号

蒲郡市文化協会

TEL. FAX (0533) 68-5509 http://www.gama gorishibunkyo.jp E-mail g.bunka@lion.ocn.ne.jp



図書館の今」

NPO法人ブックパー 理事長 牧 原 孝二 郎

現在、 識としては、 手伝いします」を使命として設立されたNPOです。 の企業法人と同じく、 から多くの図書館関係者の見学が絶えません。 どんな運営をしているのか」 であり、 当市の様にNPO法人が指定を受けていることは非常にまれな例 時代の流れになっています。 なった」などの評価の声を聞くことはたいへん嬉しいことです。 このことがあまり知られていないのは少し残念ですが、 に3期9年目の実績を重ねました。私たちのPR不足もあってか ブックパートナー 葉を並べた時、市民の皆さんはどんな感想をもたれるでしょうか テナンス事業者、人材派遣会社等が指定されることが多いようで ンケートで「雰囲気が明るくなった」「館員の対応が親切で早く 益追求を最終目的とはしていません。BPは 指定管理者制度による図書館運営は多くの自治体で採用され 図書館、 蒲郡市立図書館は指定管理者制度の下、私たちNPO法人 全国でも数少ないケースです。そのため「NPO法人が 指定管理者制度、 図書館を運営することよりも、 (BP) が運営を任されています。 そしてすで 経済合理性を考えた経営を行いますが、 が話題となり、 通常は書籍の販売会社やビルのメン NPO法人。三題話のようにこの言 県下だけでなく全国 図書館を通じて市民 「本との出会いをお NPO法人も一 私たちの意 利用者ア

館の支援や読み聞かせ活動なども行い、多分にボランティア意識 と願い、 の強い組織といえます。 の皆さんに、「本と出会ってほしい、 活動をしているのです。 図書館の運営以外に、 読書の喜びを知ってほしい」

館が求められているのです。 手に取ることの喜びや、それを媒体とした交流の場としての図 の内に小さな図書館が数多く作られるようになっています。 もあります。それ故に、 識を得るために本を手に取ることも少なくなったと言われます 情報収集のできる時代であります。 現代はネットの時代と言われ、 実は一方では、 図書館の存在が大きく見直されている時代で 企業や医療機関、 モノにも触れず人と会わずとも スマホで小説も読めます。 その他各種の公的施設 本を 知

が、



す。 ない、 何より耐震性に問題を抱えていま られたものだそうです。 最古 値ある図書館運営をするのが私た るい新図書館の建設を望んでいま ありませんが、 ともと公文書蔵書館を模して建て しまいました。 蒲郡市の図書館は愛知県内では 古くて狭いことは別に恥では そして現在の図書館ではでき (築50年) 市民の交流の場としても 出来れば安全で明 の図書館となって 現在の 建物は 狭く暗る

悉 緇 協 平成30年度

^②

峁

労

賞》

俵

佑方人

【俳句部会】

中日写真協会本部常任委員として

平成4年文化協会入会。現在は、

【略歴】

4月21日の総会において5名の方が表彰されました。

弥功

尾﨑

隆 【写真部会】

^②

仲田 武司

【筝曲部会】

^② 労 賞》

市川

勝代

【工芸部会】

【略歴】

在は理事・ポスター委員として活昭和59年文化協会入会。幹事、現 躍。県文連美術展入選4回

委員として活躍。 昭和51年文化協会入会。

現在運営

今年度は、

近藤 恭子 【洋楽部会】

さんによる 俵つみ唄

形原詩民クラブの皆

5 3′ さんさ時雨 出船音頭 酒田甚句

ました。 を披露していただき

平成19年俳誌「三河」入会、同時

【略歴】

に文化協会入会。現在運営委員・ 「楠若葉」編集委員として活躍。

務める。

~28年運営委員・文化事業委員を 平成6年文化協会入会。平成17年













〈平成29年度〉 事業報告および収支決算報告

- ・春の文協まつり 4月29日~5月28日
- ・文協講座「和紙ちぎり絵」「コカリナ」
- ・子ども文化活動「舞踊」
- ・市民文化祭 11月3日~11月23日・文化財めぐり11月15日・楠若葉発行
- ・機関紙「蒲郡文化」 205号~ 208号まで4回発行
- ・市民会館・市民病院のギャラリー・市役所玄関生け花展示
- ・文化事業 30年2月18日「映画音楽と歌声喫茶Ⅱ」
- ・県文連芸能大会(東三河部) 7月9日蒲郡市で開催 筝曲部会・洋楽部会出演
- ・県文連美術展 9月27日~10月1日愛知県美術館ギャラリーで開催
- ・愛知県民茶会 10月15日 東郷町で開催 蒲郡文協席主不参加

【収入の部】

(支 出 の 部)

【支 出 の 部】

項目	収入額(円)	説明	項目	支出額(円)	説明
1. 繰 越 金	164,514	前年度繰越金	1. 会 議 費	66,718	総会費、役員会費、その他会議費
2. 会 費	2,470,400	正 会 員 1,000円×1,829名 18歳未満会員 300円×138名 特 別 会 員 5,000円×120口	2. 事 務 費	2,365,621	事務局費、旅費、印刷費 消耗品費、通信連絡費 備品費、慶弔費、負担金
3. 事 業 収 入	2,014,281	講座参加費、楠若葉投稿料 文化財めぐり、県美術展出品料 文化事業入場料、芸能大会	3. 事 業 費	4,310,401	機関紙発行費、催事費、文化事業費 文化振興費、事業奨励費
4. 補 助 金	1,100,000	蒲郡市	4. 予 備 費	0	
5. 負 担 金	1,500,000	市民文化祭	5. 積 立 金	280,000	周年事業費、県芸能大会費 職員退職金、文化事業費
6. 雑 収 入	44,365	利息、楠若葉売上、コピー等	6. 残 高	270,820	次年度へ繰越
収入合計	7,293,560		支出合計	7,293,560	

〈平成30年度〉 事業計画および収支予算

- ・春の文協まつり 4月29日~5月27日
- 文協講座 「詩吟教室」「水墨画教室」「木彫教室」
- ・子ども文化活動 「俳句」
- ・市民文化祭 11月2日~11月23日・文化財めぐり 11月14日 ・楠若葉発行
- ・機関紙 「蒲郡文化」を4回発行 4月15日、7月15日、10月15日、1月15日
- ・市民会館・市民病院のギャラリー展示 ・市役所玄関生け花展示
- ・文化事業 31年2月17日 蒲郡市民会館大ホール
- ・県文連東三河連絡協議会 4月25日 設楽町役場にて開催
- ・県文連芸能大会(東三河部) 7月8日 新城文化会館にて開催
- ・県文連美術展 31年1月30日~2月3日 刈谷市美術館にて開催
- 愛知県民茶会

10月14日 豊川閣妙厳寺にて開催

【収入の部】

項目	収入額(円)	説明	項目	支出額(円)	説明
1. 繰 越 金	570,820	前年度繰越金、 文化交流·文化事業積立金	1. 会 議 費	100,000	総会費、役員会費 その他会議費
2. 会 費	2,348,000	正 会 員 1,000円×1,700名 18歳未満会員 300円×160名 特 別 会 員 5,000円×120口	2. 事 務 費	2,457,000	事務局費、旅費、印刷消耗品費通信連絡費、備品費、慶弔費、負担金
3. 事 業 収 入	1,847,000	講座参加費、楠若葉投稿料 文化財めぐり、県美術展出品料 文化事業入場料	3. 事 業 費	4,664,000	機関紙発行費、催事費 県文連事業費、文化事業費 文化振興費、事業奨励費
4. 補 助 金	1,100,000	蒲郡市	4. 予 備 費	14,000	
5. 負 担 金	1,500,000	市民文化祭	5. 積 寸 金	140,000	田左市豐 聯旦旧聯厶
	9,180	利息、楠若葉販売、コピー等	5. 積 立 金	140,000	周年事業、職員退職金
収入合計	7,375,000		支出合計	7,375,000	



芸能発表会 中ホール 5月20日(日)



客席からステージへ









夏の間に伸びし荒草あたたかき

責

冬の日差しを切るごとく刈る

吟剣詩舞部会

蒲郡岳風会 常磐藤明流 三河昭吟会 三河剣詩舞会 昇寅会 昇湧会 和翔吟游正翁会

謡曲部会

宝生流 西宝会

邦楽部会

大正琴 琴修会 形原詩民クラブ 三味線 ゑんの会 蒲郡民謡会 蒲郡相撲甚句会 八剱雅楽倶楽部 大正琴 琴伝流 和太鼓 響



三喜流 清菊会 登会 西川延子社中 西川佳ふ久社中

の皆さん









奨励賞

鍋物の湯気をはさみて向かひ合ふ 夫とわれの残りの時間

父の教えを今も守りぬ 太田

置くときは鏡は必ず伏せて置け

入 選

俵

象徴の一本松を切りぬとふ あの日すべてを見てゐし松を

蒲郡俊成短歌大会

4月29日祝 中ホール

文協会員のみ掲載(詳細はホームページ)

-4-

春の文協

■ ふれあい茶会 5月27日

会議室1 煎茶 薫風流

会議室2 裏千家 会議室3 表千家



■ 書道・工芸展 5月25日~27日

書道・工芸ともにバラエティー にとんだ作品でたのしく見るこ とができた。





■ 華道展 5月19·20日

6流派の皆さんが季節の花を使っていろいろな生け方をされていて良かった

出品作品の約半数が(特に女性会員)小品盆栽であったが、年々良くなってきているように思う。 水石を大石が小なくなってきてい

水石も大石が少なくなってきているようだが、作品に触れながら見られたのは良かった。どちらも400人近い参観者があった。



■ 皐月盆栽展 5月19·20日



■ 水石展 5月19・20日

中日新聞社賞 蒲郡新聞社賞 中日新聞社賞 蒲郡市文化協会長賞 蒲郡市教育委員会賞 蒲郡市議会議長賞 蒲郡市長賞 **浦郡新聞社賞** 割箸の音にも梅雨の兆しかな 水槽に子が釘付けの大なまづ 神の庭狭しと百の鯉のぼり 烏賊釣火殖ゆ海峡の深き闇 著莪の花不意に風湧く古戦場 孵化をせしばかりの目高眼が泳ぐ 竹島を背に舞へる薪能 湾を日傘に入れて渡船待つ 俳 旬 5月26日出 大会議室 大 夏目 壁谷 稲吉 並 小田 小野田 広中 市川美智子 会 園江 ヒサ



■ 写真展 5月11日~13日

日曜日は、会館で催事があり一時駐車場が足りなかったうえ雨も影響し、来場者数が伸びなかった。



▶ 水墨画展 5月18日~20日



春の文協まつり 博物館ギャラリー会場



■ 絵画展 5月25日~27日



会員の高齢化、会員数減が参観者の数にも影響しているのか例年よりみな少なくなっているようだが、作品については努力の成果が出ているように思う。また、各展示会場ともゆっくりとみて頂けるよう工夫をしてレイアウトされていた。

会館ギャラリー 工芸部会



2月3日~3月8日まで工芸部会の なかの陶芸と布花のグループの皆さん に展示していただきました。ありがと うございました。

俊 成 短 歌 大 会 4月29日





今年度は、竹島俊成苑で薪能が行われる事もあり、冷泉家の当主 冷泉為人さんにご挨拶を頂きました。また、記念公演は小島ゆかり先生による「短歌の魅力」でした。

女化の継承

家が殆どで

はなな

「伝統文化親子教室」

統文化親子教室」を始め、日本舞 平成十八年から文化庁後援の「伝 僅かでも自分に出来る事をと思い、 とじりじりした気持になります。 さを分かってくれているのに、日 国の人々がこの様に興味を示し良 から様々な感動や驚きと魅力を熱 多く見る様になりました。体験者 身で体験する内容のテレビ番組を られてきた意味や手法など自分自 が注目しています。 踊のお稽古を通して自国の民族衣 本人がうかうかしていては駄目だ っぽく話される様子を見る度、 日本の文化は今、世界各国の方々 長年伝わり守 外

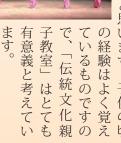


装である着物の 着付、和室での 和くづく感じた 事は、今日の日 本人の暮し振り な全て洋式になり

されました。手を付す。手を付かって知らないで知らないのが当然ののが当然ののがらないのもないのもないのもないのもないのもない。

の地方音楽

た為になると思います。子供の頃 ・笛・太鼓・琴・胡弓等、今の 日常ではあまり聞くことの無い和 日常ではあまり聞くことの無い和 日常ではあまり聞くことの無い和 日常ではあまり聞くことの無い和 日常ではあまり聞くことの無い和 は、三味線・



会後はこの教室で、一人でも多で、一人でも多 を舞踊の良さ趣を 教えていきたいと

ふるさと文化財の話(1)

清田の大クス

この一本が残った。源義家が東征数本あったが開墾で伐採されて、付近は明治初期までクスの大木がの天然記念物に指定された。この昭和四年十二月に文部省より国



主な作業は…

根の成長を助けた。
○石製の柵を撤去し木製の柵にし、

○根の成長を阻む小石を根気よく 除去し、樹木用活性剤バイオビリオンバレット等を散布した。 りオンバレット等を散布した。 れ炭を入れ葦やススキを裁断して土に混ぜ込んで根が育つよう

活動から十年経って枝や葉がよの表面を保護するため古いヨシの表面を保護するため古いヨシ

守り伝えていきたいものである。は蒲郡市民の誇りであり将来へとこの国指定天然記念物の大クス

が出ている。

く茂り細根もよく増えてその効果

(文・写真 林 正夫)

30 知 5 世

文化財めぐり参加者募集

京都 石清水八幡宮・松華堂庭園 11月14日㈱ バス2台

【参加費】8,500円(拝観料・ケーブル代・弁当代含む) 【締 切】10月11日(材

【申 込】直接文協事務局へ、又は往復はがきにて。参加費は後日納入。 〈石清水八幡宮〉ご祭神は本殿中央に応神天皇、西に比咩大神、東に神宮皇后。平成28年本殿、摂社武内本殿、瑞籬、幣殿及び舞殿、楼門、東門、西門、廻廊(三棟)、附棟札三枚が国宝指定。

〈松花堂庭園〉江戸時代初期・華やかな寛永文化の中心となって活躍 した松花堂昭乗ゆかりの庭園。松花堂弁当の発祥の地でもある。



歌・句集「楠若葉 37」投稿募集

 【投稿規定】
 一人5首または5句

 【投稿料】
 500円(1冊配本)

【締 切】 7月27日金

【申 込】 投稿料を添えて文協事務局へ *用紙は、文協事務局・各公民館に設置

愛知県民茶会

【日 時】 10月14日(日)

午前10時~午後3時

【場 所】 豊川妙厳寺(豊川稲荷) 【**蒲郡文協席主**】竹内 宗綏(表千家)

*前壳券: 2 席 800 円 当日券: 1 席 500 円

市民会館	の催し物(問合	せ TEL68-5509)				
邦楽コンサート ひびき vol.10	8月26日(日)					
第52回碩山書院一門展	9月22日(土)•23(日)					
月例茶会 席主:鈴木 宗和(裏刊	9月16日(印)					
月例茶会 席主:板倉 宗真(表刊	10月 7日(印)					
図書館の催し	物 (問合せ TEL69ー)	3706) 特別図書整理休館9月21日(金)~30日(日				
金沢ヒューマン文庫 大型紙芝居	展	7月 8日(日)~22日(日)				
英文多読講演会	7月22日(日) 14:00~15:30					
本のリサイクル	8月 1日(水)~ 5日(日)					
大橋裕之「シティライツ完全版」原	8月11日(土)~26日(日)					
形原公民館 水墨画教室作品展	8月29日(水)~9月5日(水)					
交通安全ポスター展	9月 8日生)~20日(株)					
第43回 図書館文学講座「人間、俊原	10月 6日(土) 13:30~15:00 会場:市民会館					
内藤勲の似顔絵ッセイ展 パート	10月 7日(日)~21日(日)					
博 物 館	博物館の催し物 (問合せ TEL68-1881)					
企画展「塩津の歴史」再発見!ふる	さとの歴史(6)	7月21日(土)~ 9月 2日(日)				
第2回「若手アーティスト支援企画	8月18日(土)~26日(日)					
SL写真とミニチュア機関車展	9月15日(土) 13:00~17日(月・祝)					
第10回現代水墨画合同墨彩画展	9月21日(金)~23日(日)					
収蔵作品展「愛の画家 広本季与	10月 6日(土)~11月 4日(日)					
その他の会場 (問合せ TEL68-5509)						
第6回ふれあい一吟会	9月28日金	豊川ゆうあいの里ふれあいセンター				